

(26) 浄化センター運転状況（平成18年度）

浄化センター		pH	BOD (mg/L)	COD (mg/L)	SS (mg/L)	T-N (mg/L)	T-P (mg/L)	大腸菌群数 (個/mL)
湖南中部 浄化センター	流入水質	7.2	200	84	158	29.5	2.94	-
	放流水質	6.7	1.1	5.3	0.9	5.6	0.06	25
	排水基準	6.0~8.5	20	20	70	20	1	3,000
	除去率(%)	-	99.5%	93.7%	99.4%	81.0%	98.0%	-
湖西 浄化センター	流入水質	7.3	140	77.4	152	25.8	2.9	-
	放流水質	6.8	<0.5	4.9	0.5	3.2	0.04	6
	排水基準	6.0~8.5	20	20	70	15	0.5	3,000
	除去率(%)	-	99.7%	93.7%	99.7%	87.6%	98.6%	-
東北部 浄化センター	流入水質	7.2	140	85.8	163	30.1	3.35	-
	放流水質	6.9	<0.5	5.5	0.4	2.8	0.04	7
	排水基準	6.0~8.5	20	20	70	15	0.5	3,000
	除去率(%)	-	99.7%	93.5%	99.7%	90.8%	98.8%	-
高島 浄化センター	流入水質	7.2	160	75.1	121	25.5	2.76	-
	放流水質	6.5	1.2	6.1	0.2	5.3	0.03	10
	排水基準	6.0~8.5	20	20	70	15	0.5	3,000
	除去率(%)	-	99.3%	91.9%	99.8%	79.2%	98.9%	-

※ 排水基準は、『水質汚濁防止法第3条第3項の規定に基づく排水基準を定める条例』の基準値

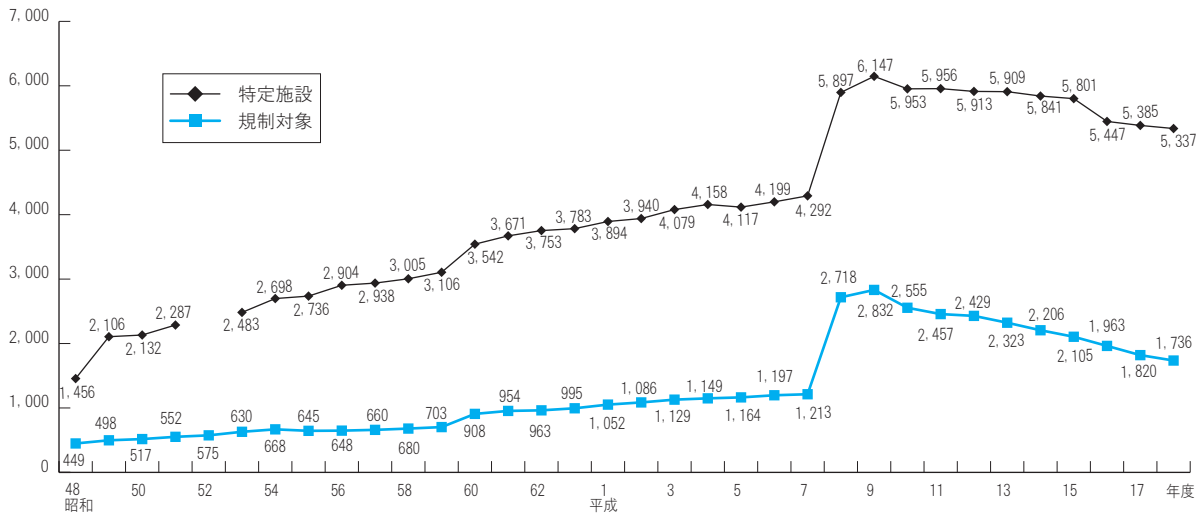
(27) 公共下水道の整備事業

処理区名	市町名（着手年度）	全体計画	平成18年度末状況		備考
		整備面積 A (ha)	整備面積 C (ha)	整備率 (%) C/A	
琵琶湖流域 下水道	湖南中部関連（計）	29,227.5	15,549.1	53.2%	
	湖西関連（計）	3,543.0	2,065.9	58.3%	
	東北部関連（計）	12,481.9	8,609.3	69.0%	
	高島関連（計）	2,443.0	1,614.5	66.1%	
	小計	47,695.4	27,838.8	58.4%	
単独公共	大津市（単独・昭和36年）	1,471.3	1,398.5	95.1%	一部合流含む
	大津市（藤尾・平成3年）	92.0	91.6	99.6%	※
	近江八幡市（沖島・昭和53年）	8.7	8.7	100.0%	特環
	甲賀市（土山町・平成2年）	436.0	333.1	76.4%	特環含む
	甲賀市（信楽町・平成14年）	476.2	47.3	9.9%	
	高島市（朽木・平成4年）	57.6	56.0	97.2%	特環
	小計	2,541.8	1,935.2	76.1%	
滋賀県		50,237.2	29,774.0	59.3%	

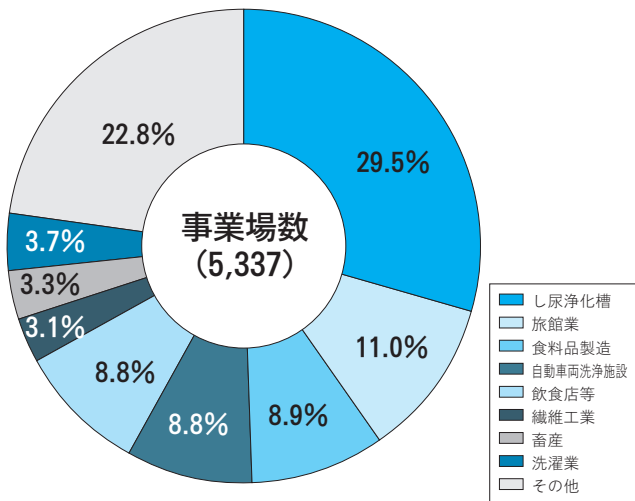
※ 大津市の藤尾処理区は、公共関連下水道

(28) 工場排水規制の実施状況

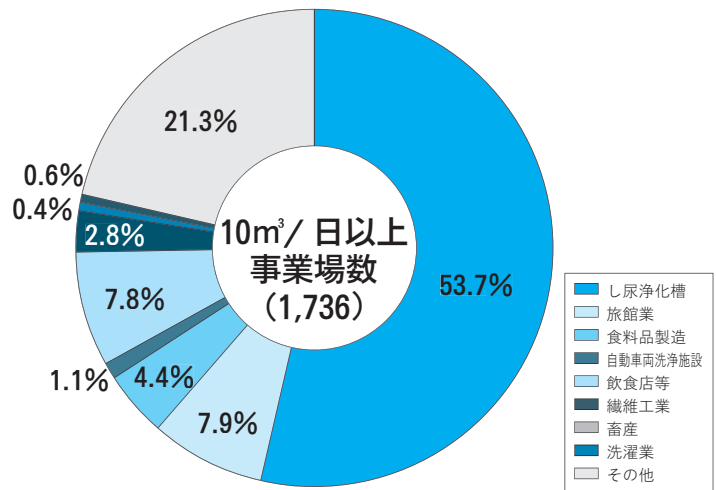
図(28)-1 特定施設・規制対象数の推移



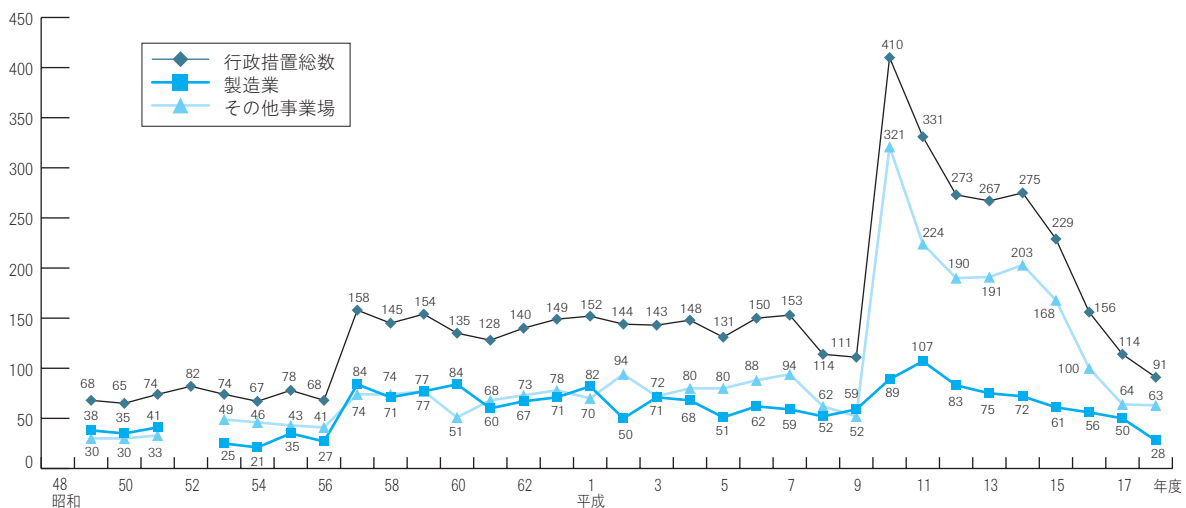
図(28)-2 事業場数内訳



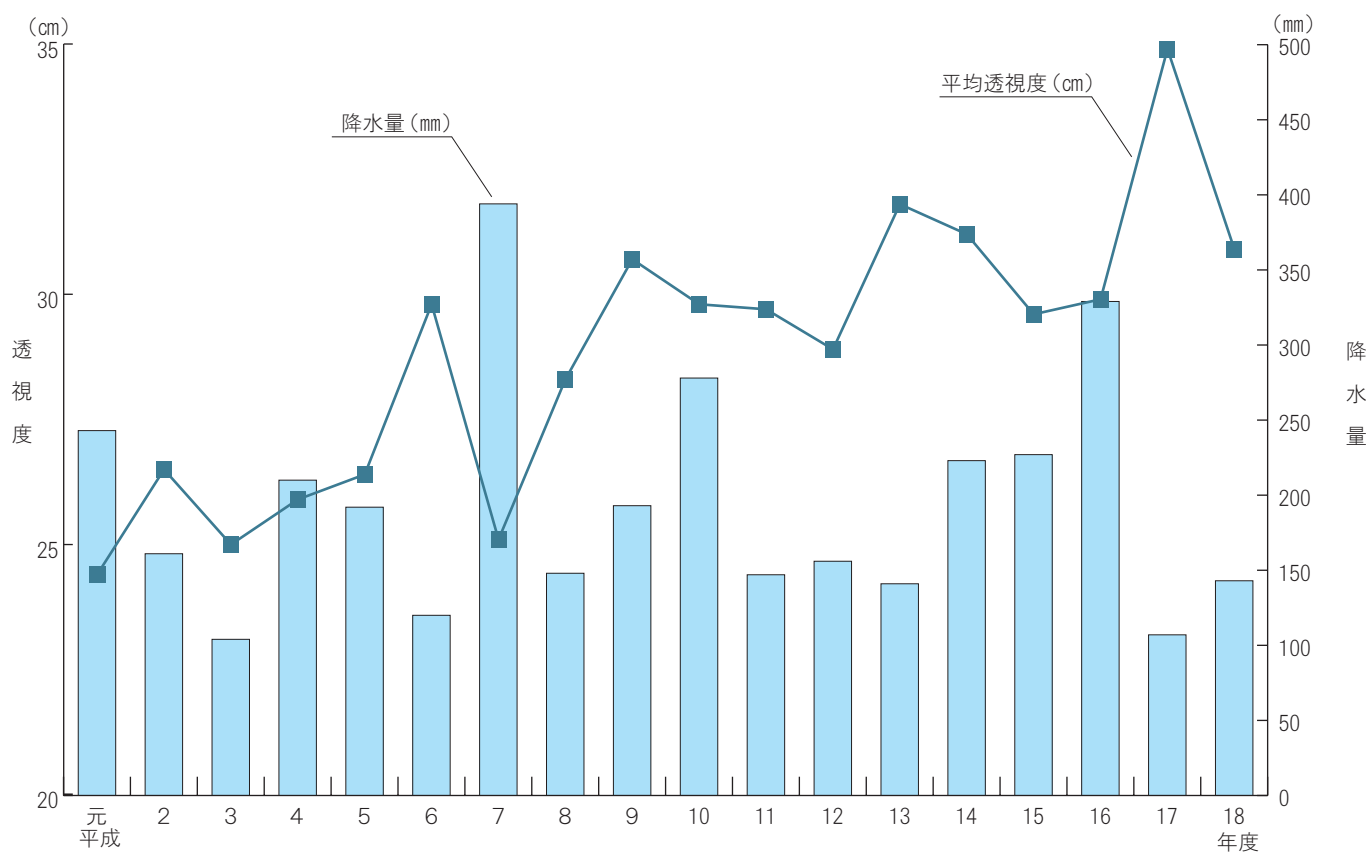
図(28)-3 事業場数内訳 (10m<sup>3</sup>/日以上)



図(28)-4 行政指導数の推移 (業種別)



(29) 代かき・田植え時期の河川の平均透視度の状況



参考資料

(30) ゴルフ場使用農薬調査結果

表(30)-1 ゴルフ場における農薬使用状況集計結果

区 分	ホール数 ゴルフ場数	殺菌剤	殺虫剤	除草剤	展着剤	合 計
総使用量 (t)	990ホール 46場	15.3	9.7	19.0	0.0	44.0
18ホール当たりの 農薬使用量 (kg)		277	177	346	1	801

(注1) 集計期間：平成18年4月1日～平成19年3月31日

(注2) 集計対象ゴルフ場：ホール数が6ホール以上であり、かつ、ホールの平均距離が70m以上のゴルフ場

表(30)-2 ゴルフ場使用農薬に係わる水質調査結果

○調査対象ゴルフ場 要綱対象46ゴルフ場のうち15ゴルフ場を調査（3年で県内を一巡）。

○調査時期 秋期（10月）

○調査地点 各ゴルフ場の排水口

農 薬 名	滋賀県 排水 基準値 mg/ℓ	排水 基準値 超過数	検出数	最高値 mg/ℓ	魚 毒 性	人 畜 毒 性	(参考) 環境省 指針値 mg/ℓ
(殺虫剤)							
ダイアジノン	0.005	0	3	0.0008	Bs	劇	0.05
フェニトロチオン	0.003	0	1	0.0004	B	普	0.03
(殺菌剤)							
イプロジオン	0.3	0	0	-	A	普	3
クロロネブ	0.05	0	0	-	A	普	0.5
ペンシクロン	0.04	0	0	-	B	普	0.4
(除草剤)							
アシュラム	0.2	0	0	-	A	普	2
トリクロピル	0.006	0	0	-	A	普	0.06
ハロスルフロメチル	0.03	0	1	0.002	A	普	0.3
ブタミホス	0.004	0	0	-	B	普	0.04

(注1) 検出とは、各農薬ごとに定められた報告下限値以上であったことをいう。なお、検出数には超過数を含む。

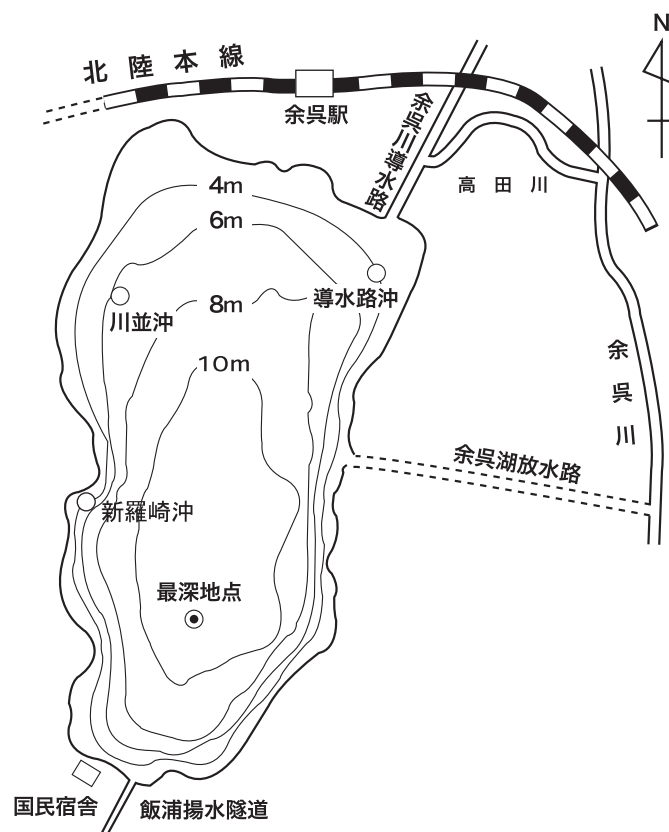
(注2) 魚毒性とは、「魚類に対する毒性試験法」（農林省農政局長通達）により、分類されたもの。

A類が毒性が一番弱く、B類、BS類の順で毒性が強くなっている。

(注3) 人畜毒性の劇物は「毒物及び劇物取締法」により定められているものである。同法により毒物にも劇物にも指定されていないものを普通物としている。

(31) 余呉湖の水質調査

図(31) 余呉湖採水調査地点



参考資料

表(31) 平成18年度余呉湖水質調査結果 (年平均値)

調査地点：湖内4地点

調査頻度：導水路沖・川並沖・最深地点は7回（5月、7～11月、2月）

新羅崎沖は5回（7～11月）

項目	地点	導水路沖	川並沖	新羅崎沖	最深地点	4地点 平均値	H17年度の 平均値	最深地点の 過年度平均 (H8～17)
透 明 度 (m)		2.4	2.7	2.6	2.5	2.6	2.3	2.1
B O D (mg/L)		1.5	1.3	1.7	1.4	1.5	1.7	1.5
C O D (mg/L)		3.6	3.6	3.7	3.4	3.6	4.0	3.9
T - N (mg/L)		0.34	0.34	0.37	0.32	0.34	0.39	0.39
T - P (mg/L)		0.030	0.031	0.032	0.027	0.030	0.029	0.028
クロロフィル-a (μg/L)		16.6	16.7	18.7	13.3	16.3	19.3	18.8

注) 新羅崎沖は平成17年度から調査を開始した。

(32) 西の湖の水質調査

図(32) 西の湖水質調査地点



表(32) 西の湖中央部水質調査結果

項目	単位	西の湖中央部 (No.3)								調査委員会 目標値
		11年度	12年度	13年度	14年度	15年度	16年度	17年度	18年度	
pH		7.8	8.4	8.3	7.7	8.2	8.0	7.8	7.6	6.5~8.5
DO	mg/ℓ	10.2	10.5	10.3	8.1	—	—	8.9	8.8	>7.5
BOD	mg/ℓ	1.8	2.1	1.7	1.7	1.9	1.6	2.4	3.3	2~3
COD	mg/ℓ	5.0	5.7	5.0	4.9	4.5	4.6	5.4	5.6	3~4
T-N	mg/ℓ	1.56	1.63	1.60	1.79	2.07	1.72	1.90	1.98	1
T-P	mg/ℓ	0.055	0.061	0.046	0.045	0.045	0.038	0.055	0.087	0.05~0.06
SS	mg/ℓ	10.0	11.0	6.0	8.0	7.0	5.0	9.7	17.5	<10
透明度	m	1.0	0.9	1.2	1.1	1.3	1.3	1.1	0.7	>1

※「—」は欠測を示す